

【様式 02】 高大連携公開講座シラバス

* 科目 No.	03201
----------	-------

1. 開設大学	近畿大学工学部		開催方法 (キャンパス・施設)		<input checked="" type="checkbox"/> 対面 (本学) <input type="checkbox"/> オンライン (同時・録画)	
	2. 科目名 化学×バイオ概論					
		学問分野	番号	32	名称	理学 (化学・生物・物理等)
3. 担当教員		北岡賢、蟹江慧 (工学部 化学生命工学科)				
4. 開講期間 (曜日) 開講時間		令和 8 年 7 月 18 日 (土) と 令和 8 年 8 月 2 日 (日) (1 日 2 講義×2 回分) 10 時 30 分 ~ 12 時 00 分 (90 分× 2 回) 13 時 00 分 ~ 14 時 30 分 (90 分× 2 回)				
個別開講日		1 回目 7/18	2 回目 8/2	3 回目 /	4 回目 /	5 回目 / 6 回目 /
5. 募集定員		人				
6. 科目内容・授業計画		<p>近年の我が国では、少子高齢化が進んでいることから、持続的発展のための技術開発が益々重要となっています。その実現に、「化学」と「生命工学」の「融合」が、高度医療診断や治療・再生可能エネルギー・機能健康食品・地球環境改善および保全などの分野に貢献できるものと期待されています。本講義では、化学と生命工学の融合研究世界に招待します。</p> <p>第 1 回目 (7 月 18 日) 環境に優しい化学「グリーンサステイナブルケミストリー」として注目される「イオン液体」にスポットを当てます。「燃えない液体」「蒸発しない液体」といった不思議な化学的特徴を解説し、最先端の医薬品開発や機能性食品への活用など、私たちの未来を支える幅広い応用例について楽しく学びます。</p> <p>第 2 回目 (8 月 2 日) 動物細胞を用いた新しい治療や食品が注目されています。再生医療という分野や、細胞性食品 (培養肉) といった言葉をニュースなどで目にしたことがあるのではないでしょうか? 細胞そのものが持つ不思議な力に魅力を感じるとともに、最先端の技術や課題に触れることで、私たちにこれからできることは何かを少しでも考えられたらと思います。</p>				
7. 受講料		無料				
8. 別途負担費用		(テキスト代・実習料等)				
9. 開講条件※1 あり・ <input checked="" type="checkbox"/> ない		① 最少開講人数 (人) 定員超過の不許可は選考により決定 ② 不許可・不開講通知日: 6 月末まで				
10. その他特記事項		受講者についての制限事項、オンライン (同時・録画) の使用ソフト、受講時の注意など なし				
11. 開設大学への交通手段		https://www.enica.jp/ 開設大学のホームページにジャンプして確認してください。				

※申込時点で原則、受講できます。ただし、開講条件で不許可・不開講があった場合は受講申込者へ通知します。